



校長室だより

学校教育目標「自ら学ぶ子供」

八代市立八代小学校
校長 村嶋 博史

R6,11,13 No,28



八代小ホームページ

八代第一中学校入学説明会

令和6年11月1日(金)、6年生の子供たちは、本校体育館で行われた「八代第一中学校入学説明会」に参加しました。会では、八代第一中学校の先生が、スライドを活用して分かり易く中学校生活について説明されました。子供たちは、真剣な表情で話をよく聞いたり、質問したりしていました。

6年生の子供たちは、この会を通して、これまではぼんやりとしていた中学校進学がくっきりと見え始めたのではないかと思います。小学校生活の残り5ヶ月間では、中学校進学を見据えた生活を送ってほしいと思います。



各種作品展にて入選しました

「熊本県科学研究所展示会(第84回科学展)」において、2年生の子供の研究物「1つのたねからいくつ花がさいたのかな?」が「熊本県知事賞」に、5年生の子供の研究物「植物に見られる数の不思議にせまろう!!」が「熊本県教育委員会賞」に見事輝きました。また、「令和6年度防火ポスター展」にて、4年生の子供の作品が「優秀賞」に輝きました。おめでとうございます。

共に、夏休み中に熱心に取り組んだ成果が評価され、自信を高めたことと思います。

「小中合同挨拶運動」並びに「PTA主催挨拶運動」が行われました

令和6年11月12日(火)の始業前、多くの第一中学校の生徒が来校して、本校の児童会を中心とした子供たちと共に「小中合同挨拶運動」を行いました。また、併せて「PTA主催の挨拶運動」も行われていて、当日は、6年生の保護者の方々が来校されていました。



小中の子供たちや保護者の方々の明るいあいさつの声が校庭にこだまし、なんとも清々しい一日のスタートとなりました。

これからも第一中学校区に挨拶があふれるように、「学校は練習の場、本番は地域社会」を合い言葉に、職員の率先垂範及び児童会の挨拶推進活動の支援を中心に、あいさつの徹底を図っていきます。

(2年生の)かけ算九九の習得を全職員で支援しています

只今、2年生のかけ算九九の習得を全職員で支援しています。

休み時間になると、「かけ算九九を言いに来ました。入ってもいいですか」と言って、2年生が職員室にも入ってきます。そして、かけ算九九を聞いてもらいたい先生の前に立つと、「今よろしいですか」という丁寧な言葉を述べ、相手の「いいですよ」と共に、「8の段の下りを言います」など自分がチャレンジする内容を言って、暗唱が始まります。

その一生懸命にかけ算九九を言っている子供の姿は、キラキラと輝いています



コラム

先日の新聞記事に「スマホを使わず、ただ側に置いておくだけでも集中力がそがれる」というものがありました。北海道大学の研究発表によると、スマホとメモ帳のどちらかを机の上に置いた2つのグループの実験で、スマホを置いたグループの作業の効率が低下したということです。

スマホは非常に便利なツールですが、側に置いておくだけでも作業効率(集中力)を低下させるということなんともショッキングな記事でした。特に、小学生や中学生などの学ぶ年代には、大きな損害を与えると思います。だからこそ、子供のスマホの管理は大人の責任と義務だと改めて思ったところです。

本校では、今年度も全学級一斉に「情報モラル教育」、保護者の方々を対象に「情報モラル講座」を行いますので、多くの方の参加をお待ちしております。詳しくは本日配付の案内文をご覧ください。